

週明けの23日(月)は公立前期選抜の入試です。多くの人が2回目で少し慣れていると思いますが、慣れすぎて緊張が解けないよう気をつけてください。適度の緊張で、最大の力を出してきてください。注意事項は私学の時と同じですが、もう一度書いておきます。

(1) 今日(20日)家で

① 服装の点検

もちろん新東淀中学校の標準服(制服)です。男子のズボンはストレートのもの、女子のスカートは膝にかかる程度の長さのものです。靴も白を基調としたひも付き運動靴がよいでしょう。スニーカーソックスもやめた方がよいでしょう。ポロシャツのボタンも一番上まで留めましょう。名札も必要です。

手袋、マフラー等の防寒具の着用はかまいませんが、高校の門に入る前に取ってかばんに入れます。女子で足が寒い人は黒か肌色のストッキングかタイツで防寒しましょう。膝掛けは持って行かない方がよいでしょう。

頭髪は黒です。髪が肩に掛かる人は黒のゴム紐でくくる方がよいでしょう。

化粧はもちろん厳禁です。ピアス、指輪などの装飾品も厳禁です。バッジや派手なヘアピンなどもはずします。

② 持ち物のチェック

詳しくは出願時に配布されたプリントか受検票の裏面等を見てください。22日の夜になって足りない物が見つかっても買いに行けません。今日帰ったらすぐに点検し、足りない物は早めに買っておきましょう。

*受験票 *入試要項(プリント)

*鉛筆5~6本(シャープペンシルは壊れることもあるので必ず鉛筆も準備する。)

*消しゴム(転がりにくい物を2個) *鉛筆削り(筆箱に入る携帯用)

*コンパス、定規(絶対必要)

*下敷き(普通は使用禁止だが、机の状態が悪いときは申し出て使える。

ただし無地(絵や字のない物)のみ。)

*時計(計算機能付きは不可。アラームは鳴らないように。)

公立高校では試験場の時計ははずすか隠して見えなくしている。)

*上履き(ほとんどの学校で必要。スリッパより)

履き慣れた体育館シューズの方がよい。持ち帰るのを忘れないように。)

*下靴入(体育館シューズの袋など、雨天やその直後はスーパーのレジ袋が便利)

*弁当(摂津、港南造形、咲洲、成城、西成高校のみ)

*水筒(熱いお茶は目も覚め、リラックスできるので重宝する)

*交通費(JRと阪急バス以外ならスルッと関西対応カードが便利)

*寒さ対策(カイロなど)

*雨具

(天気予報では23日は晴れだが、前日の雨が残るかもしれない所以準備しておく)

*参考書(たくさん持つて行くとあれもこれもと目移りして不安になる。各教科毎に直前に目を通すもの1冊ずつ程度)

※ かばんは中学校指定のかばんを使います。携帯電話、おやつ、化粧品なども厳禁です。携帯電話の持ち込みは、不正行為とみなされる場合があります。

③ 集合時刻、面接or実技の日時の確認

④ 交通の確認

交通手段、発車時刻、所要時間、交通費などは予め調べておきましょう。出願時の交通は中学校からのものですので、自宅から最も便利な交通手段を調べておきましょう。高校には集合時刻の20~30分前に到着するようにします。朝は昼より時間がかかり、停車駅も昼とは異なる場合があります。

自転車や自家用車、タクシーは使わない方がいいでしょう。電車やバスが遅れた場合は試験開始時間を遅らせるなどの配慮されますが、自転車、自家用車、タクシーなどの事故は配慮されません。

⑤ 下のチェック表で確認してください。入試要項(プリントor受検票の裏)を読み直し、持ち物や集合時刻などを確認しましょう。

項 目	チェック	
	20日昼	23日朝
受験票		
入試要項		
鉛筆5~6本		
消しゴム2個		
コンパス・定規		
鉛筆削り		
下敷き		
腕時計		
上靴		
下靴入れ		
めがね		
交通費(円)		
弁当		
水筒(熱いお茶)		
カイロ		

項 目	チェック	
	20日昼	23日朝
ボタン		
名札		
汚れ、ほつれ		
防寒具		
雨具		
目覚ましセット(:)		
出発時刻(:)		
交通経路:自宅→ → → → → → → 高校		
電車・バス発車時刻 駅(:)		
入試要項の読み直し		

⑥ 夜はいつも通りに夕食をとり、温かいお風呂にゆっくり入って、早めに寝ましょう。緊張や興奮でなかなか寝付けないと思いますが、眠くなくても10時には寝床に入りましょう。

(2) 当日23日家で

① 朝は余裕をもって起きましょう。

② 万一発熱など体調がよくないときでも、薬などを飲んでできるだけ受検しましょ



う。受験しなければ合格できませんが、受験さえすれば力が出せなくても合格できるかもしれません。体調が良くないときは、出発前に中学校に電話してください。中学校から保健室受検などの処置をお願いします。

公立高校は、**インフルエンザにかかっても再試験は行われません**。別室が準備されますので、出発前に中学校に電話で連絡してから高校に行ってください。

どうしても受験できない場合は、まず中学校に連絡して指示を受けてください。いずれの場合も高校へは直接電話しないでください。

- ③ 朝食はなるべく取りましょう。いつも通りの方が体調がいい人は、いつも通りにしましょう。
- ④ もう一度受験票などの持ち物と服装をおもての表でチェックしましょう。ポロシャツのボタンは一番上まで留めます。
- ⑤ 集合時刻の20～30分前に到着できるよう、余裕を持って出発しましょう。
- ⑥ 玄関で家の人に服装の点検をしてもらって、いざ出発！

(3) 途中で

- ① 必ず電車、バスを使いましょう。自転車やタクシーは使わないように。
- ② 同じ受験校の友達と待ち合わせをしてもかまいませんが、遅れないように。また約束時刻に友達が来なかった場合は、待たずに出発しましょう。
- ③ 途中で電車の遅れなどトラブルが発生したらすぐに近くの公衆電話から中学校に連絡してください。中学校から高校に連絡して処置をお願いします。また遅れそうになってもあきらめず、とにかく高校に行きましょう。
- ④ 受験票など忘れ物に気づいても、とにかく高校へ向かいましょう。忘れ物は配慮される場合がありますが、遅刻は交通機関の遅れ以外は配慮されません。

(4) 高等学校で

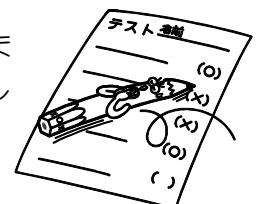
- ① 集合方法は学校によって違います。要項、掲示物、放送などに注意し、わからないときは高校の先生にたずねましょう。勝手な判断は禁物です。
- ② 受験票など忘れ物に気づいたり、トラブルがあった場合は担当の先生に申し出て指示を受けましょう。受験票がなくても受験できます。
- ③ 発熱や気分が悪いときは、無理をせず担当の先生に申し出ましょう。別室受験など配慮してもらえる場合があります。
- ④ 教室に入ったらトイレの位置などを確認し、静かに心を落ち着かせましょう。落ち着かないときは、深呼吸をして、熱いお茶を一口！

(5) テスト開始

- ① 机上に出せる物は、中学校の試験の場合とほぼ同じですが、要項や当日の指示に

従ってください。(分度器、三角定規は出せない)

- ② テストが配られても指示があるまで表向けたり鉛筆を持ってはいけません。
- ③ 「はじめ」の合図でまず受験番号を書き、枚数を確認してから始めましょう。
- ④ まず問題にざっと目を通し、やさしい問題から取りかかりましょう。あわてずに問題をよく読み、答え方(言葉か記号か等)や解答欄を間違えないよう。
- ⑤ 印刷のかすれなど、質問は黙って手を挙げ、監督の先生の指示に従ってください。質問したからといって減点されることはありません。
- ⑥ ものを落としたら自分で拾わず、手を挙げて監督の先生の指示に従ってください。
- ⑦ 難しい問題は、他の人に難しい。焦らないように。
- ⑧ 最後までできたら時間いっぱいまで見直しを。
- ⑨ あとで受験番号を書き忘れたかもしれないと思ったら、すぐに担当の先生に申し出てください。書かなかつたことを理由に不合格になることはありません。
- ⑩ 全教科が終わるまで、他の人と答え合わせはしないように。人と違うと不安になって次の教科に影響します。
- ⑪ キヨロキヨロするなど不正行為と疑われるような行為はしない。後輩にまで影響する場合があります。
- ⑫ 問題・解答用紙の両方とも回収されます。どちらにも落書きしないように。裏に漫画を書いて不合格になった例があります。
- ⑬ 休憩時間も静かに落ち着いて。多くの学校で皆さんの様子を観察しています。
- ⑭ 他校生とのトラブルは後輩の合否まで影響することがあります。からまれたら逃げる勇気を！ また自分たちだけで解決しようとせず、早めに高校の先生に連絡してください。



(6) テスト終了

- ① テストが終わったら寄り道をせずにまっすぐ家に帰ってください。
- ② 下校の様子を観察している学校もあります。最寄りの駅を出るまで気を抜かずに。
- ⑦ 24日(火)には、体育に関する学科の実技検査があります。遅れないように行ってください。24日もテストが終わったらまっすぐ家に帰ってください。
- ⑧ 23日は、朝7時から中学校に先生が待機しています。何かトラブルがありましたらすぐに電話で連絡してください。(06-6327-6760 または 06-6328-8121)

※ 23日、24日にそれぞれ試験のない人は、いつも通り8時25分までに登校してください。23日(月)は2時限目までの自習です。自習用の問題集などを持ってきてください。24日(火)は6時限目まで授業があります。